

# 老齢給付金請求書（待期者用）

(様式B-5)

大日本印刷企業年金基金 理事長 殿

下記のとおり老齢給付金（年金）の裁定を請求します。

提出年月日 西暦 年 月 日

フリガナ				性別	生年月日		
請求者氏名		印		男・女	西暦 年 月 日		
郵便番号		〒 —		電話番号	— —		
住所		都道府県		市区町村			
受取方法	銀行振込	金融機関名	(フリガナ)		該当に○印	(フリガナ)	
		口座番号	普通	当座	銀行・信用金庫 農協・信用組合 労働金庫	本店・支店 出張所・他	
法	郵便振込	口座番号	記号		番号		口座名義 (カタカナ)
		1	0		1		
通信欄							

◎ 添付書類（この請求書には、次の書類を添えてください。）

- ① 住民票、戸籍抄本、運転免許証の写し等のいずれか（生年月日を証する公的書類）  
※住民票、戸籍抄本は、60歳到達前に発行されたものでも可能です。
- ② 大日本印刷厚生年金基金加入員証（平成17年3月以前の大日本印刷(株)在籍者のみ）
- ③ 加算年金選択証書（旧基金制度で退職金の30%相当分を年金選択している場合のみ）  
※②と③については全て回収しますので、保有している場合は原本を添付してください。  
保有してない場合は、「②又は③（書類名を記入）は、見当たらないので添付できません」と便箋等に記入のうえ提出してください。

◎ その他

- ・受給できる年金の種類、額等については、「年金受給開始手続のご案内」でご確認ください。
- ・年金の受給に代えて一時金での支払いを希望する場合は、当基金まで別途ご連絡ください。（一時金支払可能な年金は、退職金の一部を年金化した年金のみです。基本上乗せ年金は対象外です。）
- ・新基金制度で選択した退職年金の受給期間（5年・20年）を変更したい場合は、通信欄にその旨ご記入ください。

◆ 新基金制度：大日本印刷企業年金基金（平成17年3月1日～現制度）  
◆ 旧基金制度：大日本印刷厚生年金基金（昭和45年10月1日～平成17年2月28日）

基金処理欄	基金受付日	裁定番号	常務理事	事務長	業務課長	担当
		—				

**※ 裏面の「個人番号の利用目的」等を必ずご確認ください。**

**<特定個人情報等（個人番号）の利用目的について>**

当基金が個人番号を取り扱う事務の範囲は、次に掲げる事務に限る

- ① 当基金の年金または一時金等の支給に関する事務（年金または一時金等の支払いに伴い  
税務当局等に提出が必要な法定調書の作成に係る事務に限る）
- ② 従業員に係る源泉徴収事務、社会保険関係事務及び労働保険関係事務
- ③ 上記②に不随して行う業務

**<個人番号の取得方法について>**

下記のいずれかの方法で個人番号の提供を求め取得いたします

- ① 会社（基金加入事業所）よりマイナンバーシステムを通じて取得する
- ② 「地方公共団体情報システム機構」から企業年金連合会を経由して取得する
- ③ 本人から直接取得する